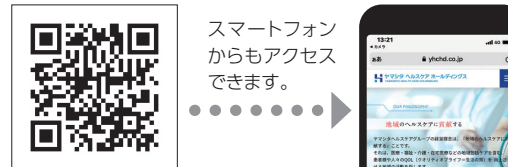


ホームページのご案内

当社ホームページでは、事業案内やIR情報などを掲載しております。ぜひご覧ください。



<https://yhchd.co.jp/>



スマートフォン
からもアクセス
できます。



ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社
〒812-0027
福岡県福岡市博多区下川端町2-1 博多座・西銀ビル10階
TEL 092-402-2922

株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで
剰余金の配当基準日	5月31日(中間配当を行う場合は11月30日)
定時株主総会	毎年8月
単元株式数	100株

三菱UFJ信託銀行株式会社
(連絡先)
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
TEL 0120-232-711(通話料無料)
土日祝祭日を除く平日9:00～17:00

(郵送先)
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号

上場証券取引所 東京証券取引所スタンダード市場
証券コード 9265

電子公告
当社ホームページ上にて公告を行います。
<https://yhchd.co.jp/>
ただし、事故その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して公告を行います。

ご注意

各種お手続きについて

各種お手続きにつきましては、原則として、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっております。口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。
※株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社)ではお取扱いできませんので、ご注意ください。

過年度の配当金について

過年度の配当金(未払配当金)のお支払手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社にて承りますので、お問い合わせください。

特別口座で株式をお持ちの株主の方へ

特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお問い合わせください。

Interim Business Report

第6期 中間報告書 2022.6.1～2022.11.30



地域のヘルスケアに貢献する



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用して印刷しています。

医療の発展を支える事業活動を通じて、 企業価値を高める

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

まずはじめに、断続的に続く新型コロナウイルス感染症の拡大により、影響を受けておられる皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、感染拡大防止や終息に向けて最前線で日夜奮闘されている医療従事者をはじめとする多くの皆様へ敬意を表します。一日も早く、普段の日常生活に戻れますよう、心より祈念いたします。

当第2四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス変異株やウクライナ情勢、エネルギー資源や原材料の高騰など、国内経済の先行きは不透明な状況が続きました。

当社グループではコロナ禍において営業活動に一定の制約はあるものの、グループ事業会社6社は許容される範囲で営業活動を行ってまいりました。また、2022年9月には、新規事業創出の一環として、超音波を用いた医療用機器の開発等を行うマイクロソニック株式会社の株式を取得し、同社を当社の持分法適用関連会社といたしました。

中核事業である医療機器販売業では、新型コロナ対策補助金による医療機関の設備投資需要が前年同期よりも減少したものの、新型コロナ関連商品の消費継続や、検査・手術件数の回復等により、当第2四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期比1.2%増となりました。

利益面では、販売費および一般管理費の増加により、営業利益は前年同四半期比9.9%減、経常利益は前年同四半期比10.9%減となりました。なお、取引先にて生じた債権の全額6億11百万円を取立不能見込額として貸倒引当金を設定し、同額を特別損失として計上したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は減益となっております。株主の皆様に対しましては、大変ご心配をお掛けしております。引き続き本件については精査しており、今後進展があれば速やかに開示してまいります。

このような中、当社グループは、グループ各社のシナジー効果を発揮し、医療の発展を支える事業活動を通じて企業価値を高め、株主様をはじめとするステークホルダー皆様の期待に応えるよう、引き続き邁進してまいります。中期経営計画および「マルチプライビジョン2030」の重点施策を、いずれも着実に遂行しており、当社グループの持続的成長実現につなげていくことができるものと確信しております。

株主の皆様におかれましては、引き続き当事業への厚いご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役 執行役員 社長

山下 尚登



医療機器販売業

売上高
275億96百万円

99.4%

一般機器分野

売上高 32億69百万円

11.8%

Point 一般機器分野では、一般医療機器備品やMRI、CT等の画像診断機器や放射線診断装置および超音波診断装置の売上により32億69百万円となりました。

一般消耗品分野

売上高 118億80百万円

43.1%

Point 一般消耗品分野では、汎用消耗品、感染対策消耗品および手術関連消耗品の売上により118億80百万円となりました。

医療機器製造・販売業

売上高 1億40百万円

0.5%

Point 医療機器製造・販売業におきましては、主としてグループ開発製品である整形外科用インプラントを製造・販売しており、売上高は1億40百万円(前年同四半期比2.7%増)、セグメント利益は3百万円(前年同四半期比21.6%減)となりました。

低侵襲治療分野

売上高 68億14百万円

24.7%

Point 内視鏡、サージカル、循環器等により構成される低侵襲治療分野では、電子内視鏡手術システム等の内視鏡備品や、腹腔鏡システム等のサージカル備品、血管内治療、内視鏡関連消耗品の売上により68億14百万円となりました。

専門分野

売上高 50億31百万円

18.2%

Point 整形、理化学、眼科、皮膚・形成、透析により構成される専門分野では、PCR検査装置関連製品や眼科用検査装置等の売上により50億31百万円となりました。

情報・サービス分野

売上高 6億1百万円

2.2%

Point 医療情報、設備、医療環境等により構成される情報・サービス分野では、6億1百万円となりました。

医療モール事業

売上高 33百万円

0.1%

Point 医療モール事業におきましては、主として賃料収入により売上高は33百万円(前年同四半期比1.6%減)、セグメント利益は0百万円(前年同四半期比39.1%減)となりました。

マイクロソニック株式会社への出資

■出資の目的

マイクロソニック社がもつ知財、研究開発を支援することにより、超音波を用いた社会性の高い製品の実現化に寄与することを目的としています。

当社は「地域のヘルスケアに貢献する」を経営理念として掲げており、またSDGsにおける「3.すべての人に健康と福祉を」の実現に向けたESG活動の一環となります。

■今後製品化を予定している商品

女性の心身の負担を軽減する乳がん検査デバイスとなるマンモエコーシステムを開発しており、将来的に上市を予定しています。



会社概要

商号	マイクロソニック株式会社
所在地	東京都国分寺市本町 3-10-18 浅見ビル 3F
代表者	代表取締役 入江 喬介
事業内容	・医用超音波に関する受託研究、開発 ・超音波を用いた医療用機器、周辺機器の開発および販売 ・コンサルティング(医用超音波関連)
出資金	3,000万円(2022年9月30日付)

Q. 乳がんとはどのような病気ですか



A. 現在、日本人の2人に1人は一生のうちに何らかのがんにかかるといわれています。その中に、日本人女性の9人に1人がかかるといわれる乳がんがあります。誰でもかかる可能性があり、確実な予防方法はありませんが、早期発見・早期治療によって95%以上の方が治癒するといわれています。このため、当社グループの山下医科器械をはじめ、より多くの方に早期発見の大切さをお伝えすべく、また検診を受ける方が増えることを願い、NPO法人等のピンクリボン活動を支援しています。

会社概要

2022年11月30日現在

会社名	ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社 YAMASHITA HEALTH CARE HOLDINGS,INC.
設立	2017年12月1日
資本金	4億9,402万5,000円
所在地	〒812-0027 福岡市博多区下川端町2番1号 博多座・西銀ビル10階
従業員数	574名(連結)
グループ会社	山下医科器械株式会社 株式会社イーピーメディック 株式会社トムス 株式会社アシスト・メディコ 株式会社イーディライト エムディーエックス株式会社

役員

2022年11月30日現在

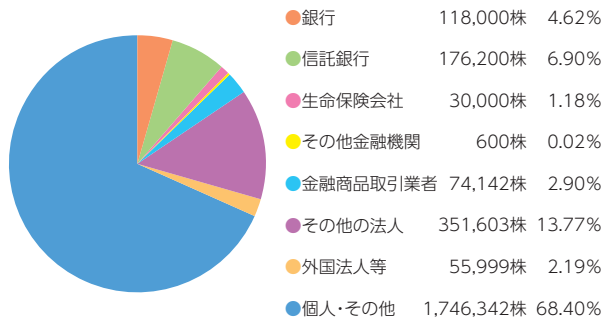
代表取締役 執行役員 社長	山下 尚登
取締役 執行役員	北野 幸文
取締役 執行役員	嘉村 厚
取締役	加藤 武彦
取締役 常勤監査等委員（社外）	七種 純一
取締役 監査等委員（社外）	古閑 慎一郎
取締役 監査等委員（社外）	山下 俊夫
取締役 監査等委員（社外）	斧田 みどり

株式の状況

2022年11月30日現在

発行可能株式総数	8,000,000株
発行済株式の総数	2,553,000株（自己株式114株を含む）
株主数	4,811名

株式分布状況



※当社は、自己株式114株を保有しておりますが、持株比率は自己株式を控除して算出しております。

大株主

2022年11月30日現在

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山下 尚登	348,400	13.64
株式会社ミック	272,952	10.69
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	140,100	5.48
山下 弘高	130,000	5.09
ヤマシタヘルスケアホールディングス社員持株会	129,832	5.08
山下 耕一	93,900	3.67
小沼 滋紀	76,300	2.98
株式会社十八親和銀行	70,000	2.74
山下 浩	62,000	2.42
内藤 征吾	47,800	1.87

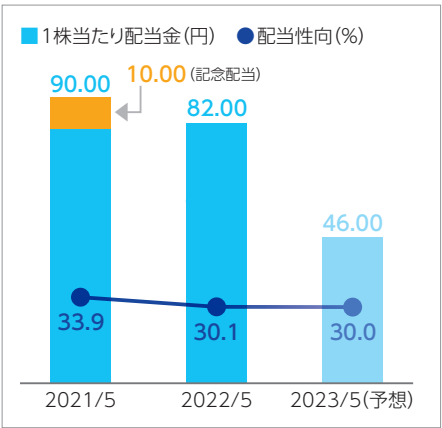
※当社は、自己株式114株を保有しておりますが、持株比率は自己株式を控除して算出しております。

当社は、株主の皆様への利益還元を
経営の重要政策として位置付けております。

配当方針

当社では、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定かつ継続的な配当を実施することを基本方針とし、配当水準として、連結配当性向30%を基準に、業績等を勘案して利益還元を図っております。

2023年5月期の期末配当につきましては、現在精査中であり、連結業績予想および配当予想から修正の必要が生じた場合は、速やかに公表いたします。



株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、より多くの皆様に当社グループの事業に対するご理解を一層深めていただくこと、また、当社株式への投資の魅力を高め、中長期的な視点で当社株式を保有していただける株主様の増加を図ることを目的として、株主優待制度を設けています。

株主優待制度の内容

対象となる株主様

毎年5月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された、1単元(100株)以上を保有する株主の皆様を対象に、年1回、株主優待を実施いたします。

優待の内容

下記の保有株式数および継続保有期間に応じて、優待品(当社オリジナルクオカード)を贈呈いたします。

1年未満

100～999株	500円相当
1,000～1,999株	1,000円相当
2,000株以上	1,500円相当

1年以上3年未満 ※1、3

100～999株	1,000円相当
1,000～1,999株	2,000円相当
2,000株以上	3,000円相当

3年以上 ※2、3

100～999株	1,500円相当
1,000～1,999株	3,000円相当
2,000株以上	4,500円相当

※1 継続保有期間の「1年以上」とは、毎年5月31日現在の株主名簿に、同一株主番号にて連続して2回以上記載または記録されることとします。

※2 継続保有期間の「3年以上」とは、毎年5月31日現在の株主名簿に、同一株主番号にて連続して4回以上記載または記録されることとします。

※3 1年以上継続保有された株主様へのクオカード贈呈額は、当年5月31日の保有株式数を基準といたします。

※4 貸株サービスをご利用の場合、対象から外れますので、詳しくは、ご利用の証券会社にお尋ねください。

贈答の時期

優待品は、株主名簿に記載または記録された株主様の登録ご住所に、8月下旬に郵送する予定です。

